

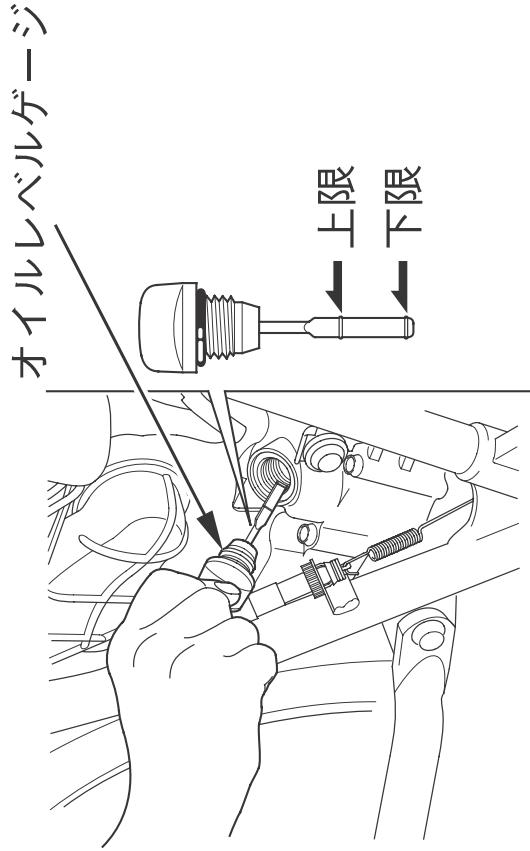
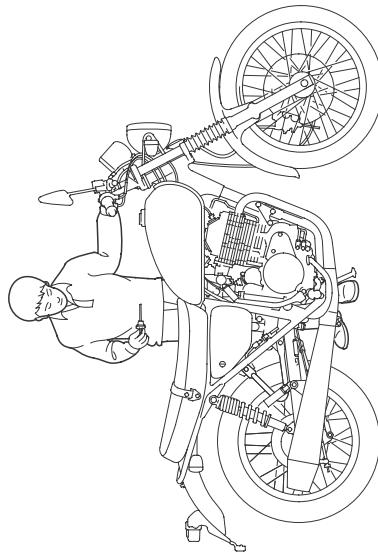
簡単なメンテナンス

エンジンオイル

エンジンの性能を維持するためには、定期的なエンジンオイルの点検・補給が必要です。汚れたオイルや古くなつたオイルは、エンジンに悪影響を与えるので、早目に交換してください。エンジン停止直後のメントナنسは、エンジン本体、マフラー やエキゾーストパイプなどが熱くなっています。ヤケドにご注意ください。

この車の潤滑装置はドライサンプ方式を採用しています。
エンジンオイル量の点検は下記の手順で行ってください。

4. 車体を垂直に立て、オイルレベルゲージをねじ込みますに差し込み、オイルレベルゲージにオイルが付着するかを確かめます。
5. オイルレベルゲージにオイルが付いた場合は、72 ページ記載の要領でオイル量の点検を行います。



- エンジンを始動して、オイル量の点検をする前に、以下の点検を行ってください。
1. 右サイドカバーを取り外します。
(32 ページ参照)
 2. オイルレベルゲージを外します。
 3. 布などでオイルレベルゲージについたオイルを拭きます。